



## 带状疱疹やワクチンのことについてのQ&A

**Q** 带状疱疹とはどんな病気ですか？

**A** 带状疱疹は、水痘带状疱疹ウイルスが再活性化することにより、神経に沿って、痛みを伴う水疱（水ぶくれ）が現れる皮膚の病気です。合併症の一つに皮膚の症状が治った後にも痛みが残る「带状疱疹後神経痛」があり、日常生活に支障をきたすこともあります。

**Q** 带状疱疹ワクチンに種類はありますか？

**A** 带状疱疹ワクチンには生ワクチン（ビケン）、不活化ワクチン（シングリックス）の2種類があり、いずれか1種類を接種します。各ワクチンは、接種回数や接種方法、接種スケジュール、接種条件、効果とその持続期間、副反応などの特徴が異なります。

なお、医療機関により取り扱うワクチンが異なる場合がありますので、接種を希望される方は、事前に医療機関へご確認をお願いします。

**Q** 带状疱疹ワクチンにはどのような効果がありますか？

**A** 生ワクチン、組換えワクチンのいずれも、带状疱疹やその合併症に対する予防効果が認められています。

带状疱疹に対する効果	生ワクチン（ビケン）	不活化ワクチン（シングリックス）
接種後1年時点	6割程度の予防効果	9割以上の予防効果
接種後5年時点	4割程度の予防効果	9割程度の予防効果
接種後10年時点	—	7割程度の予防効果

※厚生労働省ホームページより

合併症の一つである、帯状疱疹後神経痛に対するワクチンの効果は、接種後3年時点で、生ワクチンは6割程度、不活化ワクチンは9割以上と報告されています。

**Q** 帯状疱疹ワクチンを接種することにより、どのような副反応の発生が想定されますか？

**A** ワクチンを接種後に以下のような副反応がみられることがあります。頻度は不明ですが、生ワクチンについては、アナフィラキシー、血小板減少性紫斑病、無菌性髄膜炎が、組換えワクチンについては、ショック、アナフィラキシーがみられることがあります。

主な副反応の発現割合	生ワクチン（ビケン）	不活化ワクチン（シングリックス）
70%以上	—	疼痛*
30%以上	発赤*	発赤*、筋肉痛、疲労
10%以上	そう痒感*、熱感*、腫脹*、疼痛、硬結*	頭痛、腫脹*、悪寒、発熱、胃腸症状
1%以上	発疹、倦怠感	そう痒感、倦怠感、その他の疼痛

\* ワクチンを接種した部位の症状

※厚生労働省ホームページより

**Q** 他の予防接種（インフルエンザ・新型コロナ・肺炎球菌ワクチン等）との間隔はどのくらい空ければよいですか？

**A** 接種間隔の規定はありませんので、体調が良いことを確認し、医師と相談の上接種を受けてください。また、医師が特に必要と認めた場合は、同時接種することも可能です。

ただし、帯状疱疹生ワクチン（ビケン）については、別の種類の注射生ワクチン（麻疹・風疹混合など）を接種する場合に限り、接種した日の翌日から起算して27日以上の間隔をおいて接種してください。

**Q** 带状疱疹を発症したことのある場合でも接種できますか？

**A** 带状疱疹は再発をする場合もありますので、過去に带状疱疹を発症した方にも接種可能です。現在発症している方については、带状疱疹が治癒し、体調が十分に回復するまで待ってから、接種を行ってください。

ただし、ワクチンを接種しても、すでに発症した带状疱疹による神経痛などに対して効果はないこと、今後の带状疱疹の再罹患の予防のためであることをご理解ください。また、带状疱疹に罹患するとしばらくは再発しないとの考えもありますが、どのぐらいの間隔をあけて接種するかは、専門医の見解も分かれていますので、医師と相談のうえ、接種をしてください。

**Q** これまでに（幼少期）に水痘（水ぼうそう）に罹患していなくても接種できますか？

**A** 過去の水痘の罹患歴がなくても（または不明でも）、接種をすることができます。



## 定期接種や任意接種についての Q&A

Q 接種できるのはどのような人が対象になりますか？

A 定期接種と任意接種の対象者は以下のとおりです。

定期予防接種	任意予防接種
豊橋市に住民票がある①または②に該当する方（ <u>年度年齢</u> のため、誕生日前でも予診票があれば接種可能） ①対象 <u>年度</u> に 65 歳、70 歳、75 歳、80 歳、85 歳、90 歳、95 歳、100 歳になる者（令和 7 年度のみ 100 歳以上） ②満 60 歳以上 65 歳未満のヒト免疫不全ウイルスにより免疫の機能に日常生活がほとんど不可能な程度の障害を有する者（身体障害者手帳 1 級相当）	豊橋市に住民登録があり、接種時点で満 50 歳以上の方 ※ただし、定期接種対象年度を過ぎてからは対象外となりますのでご注意ください。

Q 接種費用はいくらですか？

A 接種費用は以下のとおりです。

	生ワクチン（ビケン）の 自己負担額	不活化ワクチン（シングリックス）の 自己負担額
定期接種	3,500 円*1	9,000 円*1（1 回あたり）
任意接種	接種費用*2 から 4,000 円 引いた金額	接種費用*2 から 10,000 円 引いた金額（1 回あたり）

\*1：生活保護世帯、非課税世帯の方は無料

\*2：接種費用は医療機関によって異なります

**Q** 定期接種の対象年度に接種しなかった場合、翌年度以降に任意接種の助成を利用できますか？

**A** 定期接種の対象年度以降は任意接種の助成対象になりません。全額自己負担となりますのでご注意ください。

**Q** 過去に帯状疱疹ワクチンを接種している場合、定期接種の対象になりますか？

**A** 過去に一度でも帯状疱疹ワクチンを接種したことのある方は定期接種の対象となりません。豊橋市の任意接種の助成を利用して接種している方には予診票の発送はいたしません。全額自費で接種している方や、転入された方など豊橋市に接種履歴がない方は予診票が届きます。ご自身の接種履歴を確認してください。

**Q** 不活化ワクチン（シングリックス）の1回目を自費または任意接種の費用助成を利用して接種しました。2回目は定期接種の対象になりますか？

**A** 対象年度であれば2回目のみ定期接種の対象になります。